

改定履歴

改定月	改定内容
平成 9年4月	A 4版初版
平成13年3月	全面改定
平成14年5月	改定
平成15年4月	改定
平成16年4月	改定
平成17年4月	改定
平成18年4月	改定
平成19年4月	改定
平成20年4月	改定
平成21年4月	改定
平成22年4月	改定
平成23年4月	改定
平成24年4月	改定
平成25年4月	改定
平成26年4月	改定
平成27年4月	改定
平成28年4月	改定
平成29年4月	改定
平成30年4月	改定
平成31年4月	改定
令和 2年4月	改定
令和 3年4月	改定
令和 4年4月	改定
令和 5年4月	改定
令和 6年4月	改定

目 次

第1章 総則（処理場用）

1.1	一般事項	1	—	1
1.2	工事内容	1	—	1
1.3	既設施設	1	—	4
1.4	試運転	1	—	4
1.5	工事の一時中止	1	—	5
1.6	低入札価格調査対象工事	1	—	6
1.7	総合評価方式による工事	1	—	6
1.8	重要仮設設備の事故防止対策	1	—	6
1.9	積上げ計上項目	1	—	7
1.10	建設工事に係る資材の再資源化等	1	—	8
1.11	枠組足場	1	—	9
1.12	当該処理場・ポンプ場の環境条件	1	—	9
1.13	騒音規制区域	1	—	9
1.14	機器製作計画書、システム仕様書の作成	1	—	9
1.15	設計図書の設計寸法、盤名称、盤番号	1	—	9
1.16	発注図データの貸与	1	—	10
1.17	J S 版工事情報共有システムの利用	1	—	10
1.18	週休2日制適用工事	1	—	10
1.19	ワンデーレスポンス	1	—	11
1.20	建設現場における遠隔臨場の実施	1	—	11
1.21	コリンズ (CORINS) 登録データの提供	1	—	11
1.22	工事の下請負	1	—	11
1.23	余裕期間	1	—	12
1.24	工事施工調整会議	1	—	12

第1章 総則（ポンプ場用）

1.1	一般事項	1'	—	1
1.2	工事内容	1'	—	1
1.3	既設施設	1'	—	3
1.4	試運転	1'	—	3
1.5	工事の一時中止	1'	—	4
1.6	低入札価格調査対象工事	1'	—	5
1.7	総合評価方式による工事	1'	—	5
1.8	重要仮設設備の事故防止対策	1'	—	5
1.9	積上げ計上項目	1'	—	6
1.10	建設工事に係る資材の再資源化等	1'	—	7
1.11	枠組足場	1'	—	8
1.12	当該処理場・ポンプ場の環境条件	1'	—	8
1.13	騒音規制区域	1'	—	8
1.14	機器製作計画書、システム仕様書の作成	1'	—	8
1.15	設計図書の設計寸法、盤名称、盤番号	1'	—	8
1.16	発注図データの貸与	1'	—	9
1.17	J S 版工事情報共有システムの利用	1'	—	9
1.18	週休2日制適用工事	1'	—	9
1.19	ワンデーレスポンス	1'	—	10
1.20	建設現場における遠隔臨場の実施	1'	—	10

1.21	コリンズ (CORINS) 登録データの提供	1' - 10
1.22	工事の下請負	1' - 10
1.23	余裕期間	1' - 11
1.24	工事施工調整会議	1' - 11
第2章 受変電設備		
2.1	受変電設備	2 - 1
2.2	特高受変電設備	2 - 2
1	ガス絶縁開閉装置	
2	変圧器 (特別高圧用)	
3	避雷器 (特別高圧用)	
2.3	高圧受変電設備	2 - 3
1	新M形受変電設備	
2	避雷器 (高圧用)	
3	引き外し形高圧交流負荷開閉器 (PAS)	
2.4	特殊電源設備	2 - 4
第3章 自家発電設備		
3.1	自家発電設備	3 - 1
3.2	原動機	3 - 2
1	ディーゼル機関	
2	ガスタービン機関	
3.3	自家発制御盤等	3 - 2
3.4	機関補機	3 - 3
1	燃料貯油槽	
	(1) 鋼製タンク	
	(2) 鋼製強化プラスチック製2重殻タンク	
2	燃料移送ポンプ	
3	燃料小出槽	
4	排ガス用消音器	
5	排気用消音器 (ガスタービン機関用)	
6	給排気装置	
	(1) 給気装置	
	(2) 排気装置	
7	クーリングタワー	
8	ダミーロード	
9	冷却水用ポンプ	
第4章 運転操作設備		
4.1	運転操作設備	4 - 1
4.2	運転操作機器	4 - 2
1	コントロールセンタ	
2	補助継電器盤	
3	シーケンスコントローラ	
4	プログラマブルコントローラ	
5	入出力装置	
6	動力制御盤	
7	中継端子盤	
8	静止セルビウス装置	
9	インバータ式可変速制御装置	

第5章	計装設備		
5.1	計装設備	5	1
5.2	計装機器	5	2
1	流量計		
	(1) 電磁式 (満水)		
	(2) 電磁式 (潜水形・水中形)		
	(3) 電磁式 (非満水)		
	(4) パーシャルフリューム		
	(5) パーマボーラスフリューム		
	(6) せき式		
	(7) 超音波式 (液体用)		
	(8) 超音波式 (気体用)		
	(9) 熱式質量 (気体用)		
	(10) オリフィス式		
	(11) 容積式		
	(12) 開渠水路式		
2	レベル計		
	(1) フロート式		
	(2) 超音波式		
	(3) 投込式		
	(4) 圧力式		
	(5) 電波式		
3	レベルスイッチ		
	(1) 浮子転倒式		
	(2) 電極式		
4	界面計		
	(1) 超音波減衰式 (汚泥界面検出用)		
	(2) 超音波パルス反射方式 (汚泥界面検出用)		
5	圧力計		
	(1) 圧力伝送器		
6	温度計		
	(1) 測温抵抗体		
	(2) 熱電対		
7	汚泥濃度計		
	(1) マイクロ波式		
	(2) 超音波減衰式		
	(3) 近赤外光式		
	(4) レーザ光式		
8	溶存酸素計 (DO計)		
9	混合浮遊物質濃度計 (MLSS計)		
10	UV計		
11	全窒素・全りん計		
12	pH計		
13	ORP計		
14	濁度計		
15	残留塩素計		
16	記録計		
17	気象計器		
18	自動採水装置		

第6章	監視制御設備		
6.1	監視制御設備	6	— 1
6.2	監視操作盤	6	— 2
6.3	工業計器盤	6	— 4
6.4	ディスプレイ監視制御装置（一般型）	6	— 5
	1 共通事項		
	2 ディスプレイ装置		
	3 プリンタ		
6.5	F型ディスプレイ監視装置	6	— 9
6.6	日報作成装置	6	— 10
6.7	遠方監視制御装置	6	— 11
6.8	工業用テレビ	6	— 12
6.9	非常通報装置	6	— 15
第7章	施工		
7.1	工事範囲	7	— 1
第8章	運転操作方案		
8.1	共通事項	8	— 1

(注) 改定により変更又は追記となった部分は、**ゴシック体**・強調文字にて示す。